

小川氏が初当選

西川町長選



発行所
山形新聞社
〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271
©山形新聞社 2010

号外

12日付夕刊に詳報



初当選を果たし、万歳して喜びを表現する小川一博氏(中央)＝西川町間沢

元町職員対決 松田氏に323票差

開票結果 (選管最終)	
当 2,643	小川 一博 無新
2,320	松田 武志 無新

任期満了に伴う西川町長選は11日、投票が行われ、即日開票の結果、新人で前町産業振興課長の小川一博氏(60)＝岩根沢＝が、同じく新人で前副町長の松田武志氏(66)＝吉川＝を323票差で破り、初当選した。元町役場職員同士による8年ぶりの選挙戦。投票率は89・76%で、前々回を0・44%下回った。

小川氏は、出馬表明が3月12日と出遅れたものの、寒河江高時代の同級生や友人、親せきらによる地道な草の根戦術で、先行する松田氏を着実に追い上げた。

2月初めに「表明直後から町内各地で精力的に座談会を開き、知名度不足もカバー。『若さ』と『実行力』をアピールして、女性や青年層を中心に支持を拡大する一方、浮動票や現町政への批判票も取り込んだ。地盤の西部地区で優位に戦いを進め、運動が広がりを示した終盤には、松田氏が見逃していた町中心部の海味地区、間沢地区でも急速に浸透、支援の輪を広げた。

当選した小川氏は間沢の下堀集会所で「きょうほど1票の重みを感じたことはない。一人一人の力が大きな渦となり、この町を変えた。若者に夢、高齢者に安心を与え、女性の声を反映し、産業基盤のしっかりした町政にしていくため、皆さんのご協力を得ながらやっていきたい」と喜びを語った。

おがわ 小川 一博 60 無新
 ①農業②寒河江高③町産業振興課長、町総務企画課長、町保健福祉課長。当1
 (①職業②最終学歴③主な経歴)